

道

NO. 76

2012. 8. 31

夏休みが終了！

義務教育最後の夏休みを終えて、中学校生活もいよいよ終盤を迎えることになります。これから的时间で最優先されるべきことは何かというと、もちろん来年の4月からの進路のこと。私立の第一志望推薦や併願推薦を考えている場合には、私立高校との入試相談が12月に予定されているので、それまでに考えをまとめていかなければなりません。加えて、7月までの評定で可能なのか？どうか？を考えなければいけなくなるでしょう。意外と時間があるようではありません。あと3ヶ月の間にはそろそろ決定していかなければならないことになるのです。だから、改めて放課後の時間を有効に使おう。部活動をやっていた人は、今まで活動していた時間を学習にあてることができる。「勉強は塾でやるから・・・」「夜やるから・・・」では認識が甘い。今という時間を精一杯できないのであれば、後悔の2文字が心配されます。今までの卒業生たちが、必ずと言ってきた言葉「もっと早くからやっておけばよかった。」この言葉の意味はみんなも充分過ぎるぐらいわかると思います。同じような感想は、みんなも今までの小テスト、定期考査で大なり小なり経験しているはずだからです。甘い考えは捨てて自分自身にしっかりと向き合おう。そして、面倒くさいとかやりたくないなどの消極的な自分に立ち向かおう。来るべき時のために今をしっかりと過ごそう。どちらにしても、今頑張らなければいけない時であることには変わりはありません。

さらに学校生活の中はみんなが中心としてやってきたことが、1・2年生に引き継がれることになります。代表的なのが生徒会や専門委員会です。生徒会は、来月に生徒会役員選挙が行われます。これはもちろん、1・2年生の新体制のもの。直接みんなの中の誰かが立候補して活動するわけではありませんが、毎年繰り返されるように伝統を2年生が中心となって、維持し発展させるように取り組んでいくスタート地点となるのがそれです。昨年は全く逆の立場だったから、説明をしなくともわかることだと思いますが、直接活動しなくともこれから向島中や新校を支える1・2年生の役員選挙をしっかりと見届けることです。「私たちは関係ないから・・・。」ではなく、みんなが過ごしていることに関するすることはできる限り協力を惜しまず、労を惜しまずにやっていこう。

立候補した人が誰なのかわからないではありません。だから、しっかりと選挙活動や立合い演説を見守ろう。専門委員会にも同じです。経験のある3年生が、2年生中心となっている委員会で下級生たちが一生懸命活動しているにもかかわらず、雰囲気をこわしてしまったり、話し合いがスムーズにいかなかつたりすることはありません。最上級生の本来の姿は、下級生たちの足りないところは目立たずにサポートし、相談される時には下級生たちが考えて答えを出せるように助言してあげること。みんなはもう、そういう立場になりつつあるのだ。表現は適切ではないかもしれません、チーム向島の一員という認識に立って、無関心、てきとうなことがないようにしよう。

そして、最後に3年生の仲間たちと繰りひろげる行事や日常生活を大切にしていこう。日常生活ではもちろん、一人一人が授業の主役になること。その時間その時間の授業を大切にしてみんなで集中した取り組みの雰囲気を創りだそう。また行事では、今までのようにどのクラスも一生懸命にクラスの士気を高めるように頑張ろう。全校行事として行われる最後の文化祭が10月です。これまでにも様々な取り組みがされてきていると思いますが、本番に向けてこうした行事にも最善を尽くしていこう。

学習、行事、委員会など様々な場所で様々な立場を理解し、役割をしっかりと果たしていこう。向島中で過ごす時間、それは今まで過ごしてきた時間よりも随分と少ない時間です。その少い時間が、今までの経験が生きて凝縮された時間となるようにして欲しいと思います。さあ、スイッチを切り換えていきましょう。

※明日は、1・2校時が授業の後に防災訓練が予定されています。(給食はありません。)また、9月19日(水)、20日(木)には定期考査の2回目が予定されています。各自見通しをもって、計画的にいきましょう。

来週の予定

	3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)	7日(金)
予定	全校朝礼	朝学習	朝学習	朝学習	朝学習
1	道徳	授業	授業	授業	授業
2	授業	授業	授業	授業	授業
3	授業	授業	授業	授業	授業
4	授業	授業	授業	授業	授業
給食	あり	あり	あり	あり	あり
5	授業	授業	授業	授業	授業
6	総合	学活		授業	総合
備考		みだしなみ 点検	専門委員会		